

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

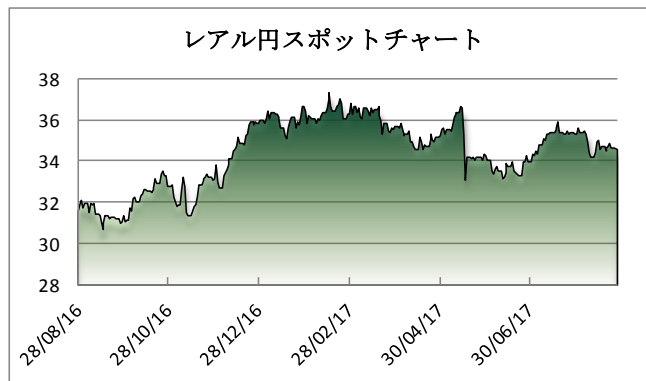
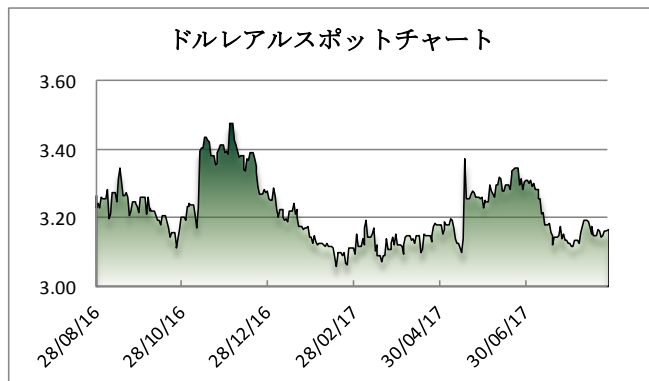
昨日のドルレアルスポット相場は、引けにかけてややレアル売りが優勢となり、3.16台半ばで取引を終えた。Meirelles財務相はO Globo紙とのインタビューにおいて、「プライマリー収入を増やすために、民営化プロジェクトを早期に推進し、年内に入札を実施することを目指す」との見解を示した。加えて、①政府は現在の提案が議会で承認されない場合のみ、年金制度の格差拡大の可能性について検討する、②現在の年金改革案が政府の「プランA、B、C」である、③もし改革案が承認されない場合、同国は高金利と不確実性の高まりという結果に直面するであろう、と述べた。来月1日に公表予定である第2四半期GDPについては、「予想を下回る可能性が高い」とする一方、「第3-4四半期はプラス成長を維持する」と発言した。

ブラジル中銀の経済政策担当理事Carlos Viana氏は昨日、サンパウロ大学で開催された講演において、「金融緩和プロセスは実質金利の低下をもたらすため、我々はこの努力を継続しなければならない」と発言した。また、①次回の金融政策委員会(COPOM)で100bpsの利下げを維持するかどうかは、議事録で示した基本シナリオの継続性と緩和サイクル延長の見込み次第である、②緩和ペースは経済活動の進展、リスクバランス、緩和サイクルの期間とインフレ期待の見込み次第である、③グローバルなシナリオは、ブラジル資産市場の良好な環境に寄与する、④改革の進展を巡る不透明性が依然として主要なリスク要因である、などと述べた。

マーケットデータ

Indicator		Unit	8月25日	8月28日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3.1590	3.1672	0.26%	1.12%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	34.62	34.50	-0.35%	-2.38%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.7668	3.7940	0.72%	3.08%	3.2289	3.8081
円	対ドル	JPY	109.36	109.25	-0.10%	-1.29%	108.13	118.60
	対ユーロ	JPY	130.39	130.87	0.37%	0.65%	114.85	131.40
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	71,074	71,017	-0.08%	8.43%	71,506	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	197.10	199.89	1.42%	-6.64%	281.62	194.00
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.11	10.10	-0.10%	0.90%	11.77	9.81
DI Future Jan18 (金利先物)		%	7.88	7.86	-0.25%	-5.19%	11.51	7.84
3 Months US Dollar Libor		%	1.3178	1.3178	0.00%	0.52%	1.3178	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	177.83	178.01	0.10%	-2.26%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。